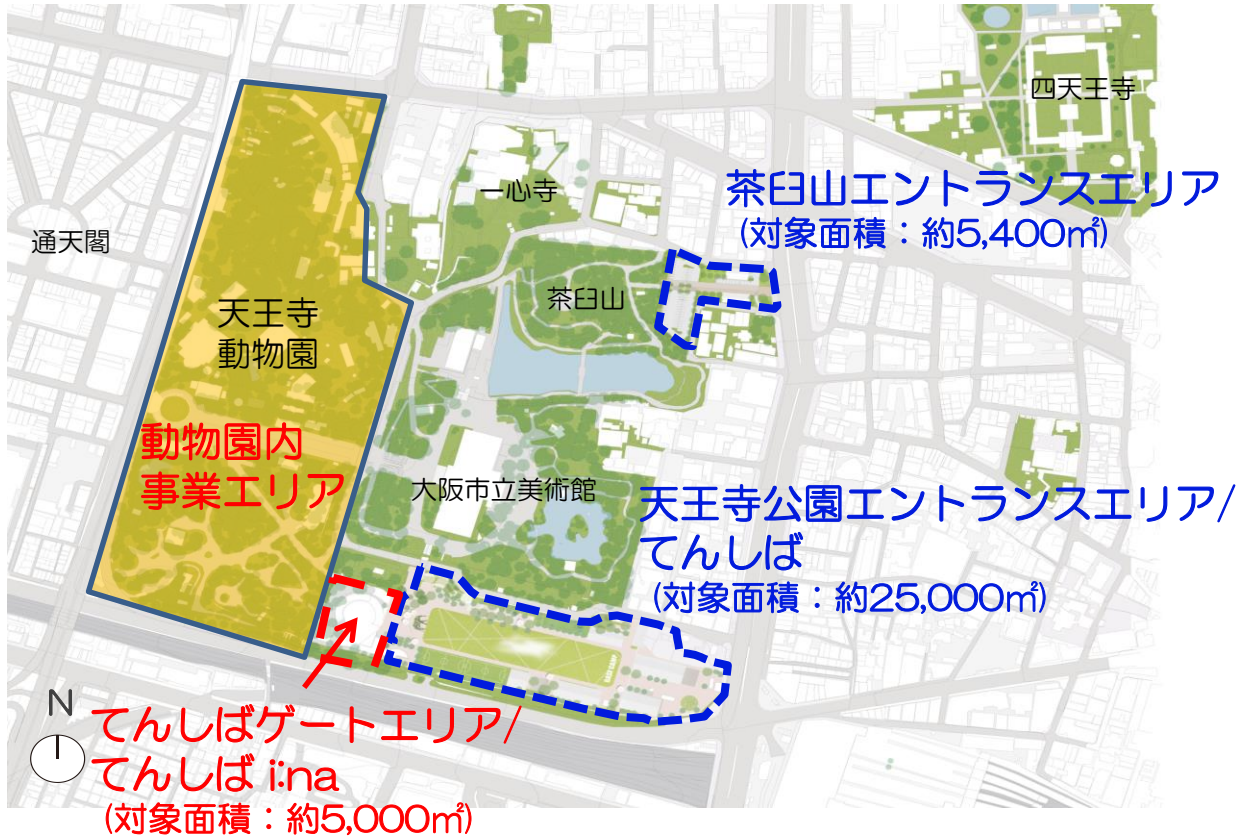


「天王寺動物園ゲートエリア魅力向上事業」における「てんしばゲートエリア（てんしば i:na）」について

1. 概要

- 所在地 : 大阪市天王寺区茶臼山町
- オープン日 : 2019年11月22日（金）
- エリア面積 : 約5,000㎡



2. 愛称の決定について

てんしばゲートエリアの愛称を「てんしば i:na(イーナ)」と命名しました。(現在、商標登録出願中)
「てんしば」に新しい施設ができて「いいな!」、これまでにない楽しみが増えて「いいな!」、天王寺動物園にもまた行きたいな……などお客さまからいただきたい、さまざまな「いいな!」の声をそのままエリアの名称にしました。

お子さまでも口にしやすい、「いいな!に行こう!」という声が溢れることを願っています。



3. 施設コンセプト

「育てよう！好奇心」を基本コンセプトに、空間デザインやさまざまな仕掛けにより、動物や自然、私たち自身の暮らしに一層の興味を持っていただけるような施設を目指します。

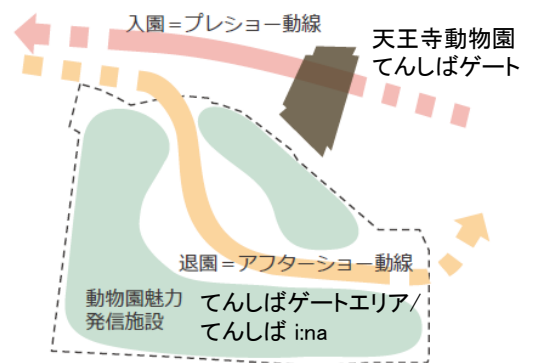
施設全体を覆い自然を象徴する全長約75mの大きなリーフの屋根は、天王寺動物園と「てんしば」を結び、天王寺公園の新たなシンボルです。リーフの屋根を通して落ちる太陽の光は森やジャングルの木漏れ日をイメージさせ、夜間はライトアップにより、葉脈を水滴が伝い月光に輝く様子を表現します。そのほか動物を模したオブジェなど、空間全体で来園者の好奇心を刺激します。

エリア内には、動物園グッズショップや動物の絵本と出会えるカフェを始めとして、公園ならではのガーデンレストランやカフェ、チャレンジ心を育むアクティビティ施設など、憩いと遊びのコンテンツを集めました。

天王寺動物園にてんしばゲートから入園される方は「てんしば i:na(イーナ)」横を通ることとなるため、入園ルート沿いに話題となる仕掛けなどを配置し、動物園への期待感を高めます。

また、動物園の退園ルートも「てんしば i:na(イーナ)」を横断する形で設定することで、動物園のアフターショーとしての役割も持たせ、余韻を醸成します。

「てんしば i:na(イーナ)」は、天王寺動物園の魅力をさらに高めるだけでなく、「てんしば」とともに天王寺公園全体、さらには天王寺・あべのエリアのにぎわい創出を目指します。



【てんしば i:na(イーナ) 完成予想イメージ】

動物園内事業について

当社は、「天王寺動物園ゲートエリア魅力向上事業」における「てんしばゲートエリア（てんしば i:na）」の運営管理の他に、2019年4月1日から「動物園内エリア」において、コンテナショップ（飲食・物販）や動物飼料販売、ベビーカー貸出などの園内サービス事業も行っています。



【「動物園内エリア」のコンテナショップ】

以 上